

八ヶ岳総合博物館 ☎73-0300

神長官守矢史料館 ☎73-7567

博物館情報

休館日 10月3日(月)、11日(火)、17日(月)、24日(月)、31日(月)

開館時間 9時～17時(史料館は16時30分まで)

観覧料 博物館 大人310円、高校生210円、小中学生150円
史料館 大人100円、高校生70円、小中学生50円

★check★
博物館
ホームページ



第34回研究・創意工夫展

期間 10月29日(土)～12月4日(日)
場所 総合博物館
内容 茅野市内の小中学生が夏休みに行った自由研究や図画工作を展示します。優秀作品は市長・教育長・博物館館長によって表彰されます。
料金 通常入館料

昼間の星を見る会

日時 10月9日(日) 10時～11時
場所 北部中学校天体ドーム(北部生涯学習センター)
定員 20名
参加費 無料
その他 雨天曇天の場合は中止
申込 9月21日(水)から受付

シダの植生観察

日時 10月15日(土)10時～13時
場所 諏訪大社前宮周辺
申込 9月21日(水)から受付
博物館はたおりボランティアねじばなによる作品展示販売会
日時 10月15日(土)10時～19時、16日(日)10時～15時
場所 ワークラボ八ヶ岳

定例イベントスケジュール

※申し込みは、前月20日(休館日の場合は翌開館日)から電話で受け付けます。
※イベントの詳細はホームページなどでご確認ください。

さきおりでランチョンマット

日時 10月8日(土)、9日(日)、10時～11時30分と13時～14時30分
対象 小学校高学年以上
定員 5名
参加費 400円
※要申込

星空観望会

日時 10月1日(土) 19時30分～21時
場所 北部中学校天体ドーム
定員 20名
参加費 無料
その他 雨天曇天の場合は中止
※要申込

古文書解説講座【第6回】

日時 10月16日(日) 13時30分～15時30分
場所 総合博物館
参加費 500円(初回のみ)
※要申込み

古文書相談会

日時 10月15日(土) 13時30分～15時
※申込不要、参加無料、鑑定等は行いません。
★10月のプラネタリウム「もうすぐ皆既月食」
土日祝日の10時30分～、13時30分～
※定員8名、要事前予約、要通常入館料
※休止あり。予約時にお確かめください。

尖石縄文考古館

10月の休館日 3日(月)、11日(火)、17日(月)、24日(月)、31日(月)

開館時間 9時～17時

☎76-2270

考古館ホームページ

掲載されている以外の情報はホームページをご覧ください。



第23回宮坂英式記念尖石縄文文化賞授賞式

日時 10月8日(土) 10時30分～12時
場所 尖石縄文考古館ガイダンスルーム
内容 「宮坂英式記念尖石縄文文化賞」は、尖石遺跡を中心に縄文のムラの研究に情熱を注いだ宮坂英式氏の業績を記念し、縄文文化の研究に功績のあった方に贈られる賞
その他 今回の授賞式はコロナ対策のため、一般の方のご参加はご遠慮ください。

縄文文化大学講座

日時 10月8日(土) 13時30分～15時
場所 尖石縄文考古館ガイダンスルーム
内容 第22回尖石縄文文化賞受賞者の福永将大さんの講演
定員 40名(先着順)
料金 無料(館内をご覧の場合、観覧料が必要です)
申込 10月7日(金)までにお電話でお申し込みください。

シンポジウム「特別史跡尖石石器時代遺蹟 その価値を語る」

日時 10月9日(日) 14時～16時(13時30分開場)
場所 尖石縄文考古館
内容 尖石遺跡特別史跡指定70周年を記念した有識者によるシンポジウム
パネリスト 守矢昌文(尖石縄文考古館特別館長)・勅使河原彰(尖石縄文文化賞選考委員)・齊藤慶史(文化庁調査官)
定員 40名(先着順)
参加費 100円(資料代)
申込 10月8日(土)までにお電話でお申し込みください。

縄文教室⑤「竹ざるを作ってみよう」

日時 10月22日(土)・23日(日) 10時～15時30分
場所 尖石縄文考古館
内容 スズタケを使ったざる作り
講師 武居八千代さん(尖石個人ボランティア)
対象 小学校5年生以上
定員 10名(申込多数の場合は抽選)
参加費 1,000円
持ち物 エプロン・クリップ
申込 10月10日(月)までにお電話でお申し込みください。

秋のはくぶつかんイベント

10月25日は博物館開館記念日

申込・問 八ヶ岳総合博物館 ☎73-0300

ワクワク科学工作
オイルワンドスコープ(万華鏡)
日時 10月16日(日)10:00～11:30
場所 総合博物館
内容 オイルの中を浮き沈みするビーズを万華鏡でのぞいてみよう!
定員 小学生16名
参加費 300円

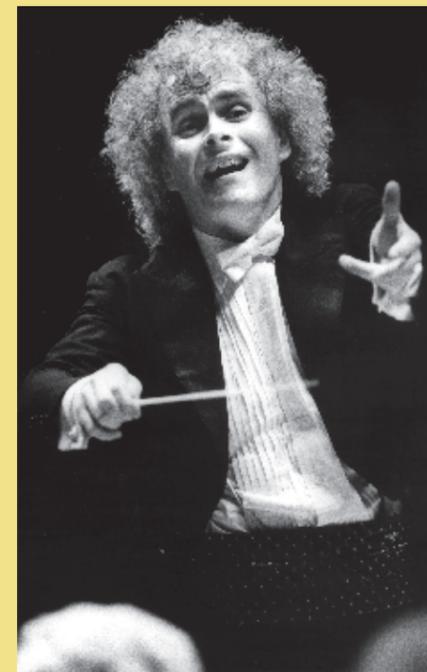
花炭と焼き芋づくり
日時 10月30日(日)10:00～正午
場所 総合博物館
内容 自然観察路にある木の実などを、たき火で焼いて花炭にします。お芋も焼いて楽しみましょう。
定員 15名
参加費 300円

申し込みは、9月21日(水)から受け付けます。

茅野市民館
Chino Cultural Complex
茅野市美術館
Chino City Museum of Art



茅野市塚原一丁目1番1号 (JR茅野駅東口直結)
TEL 0266-82-8222 FAX 0266-82-8223
休館日 火曜日(火曜が祝日の場合、翌平日)、年末年始
<http://www.chinoshiminkan.jp/>



茅野市美術館 常設展 第2期収蔵作品展

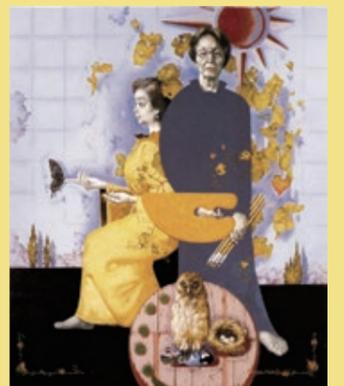
顔、しぐさー表れる感情

9/10(土)～10/30(日) 10:00～18:00
茅野市美術館 常設展示室 観覧料:無料

顔には様々な感情が浮かび上がります。それは身体の動きにも表れ、そういった表情やしぐさから、人物の内側にあるものが伝わってきます。作品のなかでも、モチーフとなった人物の姿を目の前にすると、「どういう状況なのだろう」「どんな気持ちなのだろう」と想像が膨らんでいきます。本展では、藤森汎(彫刻家 1940-)の新収蔵作品や木之下晃(写真家 1936-2015)の作品を中心に8名の作家の作品を紹介します。

展示作家
宮 芳平(洋画家) 武居大明(日本画家) 飯田実雄(洋画家)
矢崎博信(洋画家) 羽柴久義(洋画家) 松樹路人(洋画家)
木之下晃(写真家) 藤森 汎(彫刻家)

《サイモン・ラトル》1998年
写真©木之下晃アーカイヴス



松樹路人《高原晩夏》2006年



藤森汎
《自肖像》2005年

※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更等が生じる場合がございます。また当面の間、開館時間等を以下のとおりといたします。
●開館時間(正面・東西通路入口) 9:00～19:00 ●受付時間(事務室窓口) 9:00～20:00 ●図書室・常設展示室 10:00～18:00